

漂流・漂着ゴミに係る国際的削減方策調査費

19百万円（19百万円）

地球環境局環境保全対策課

1. 事業の概要

漂流・漂着ゴミは、海浜景観を損なうだけでなく、海洋環境の保全の面からも国際的に問題視されている。我が国の海岸にも日本海側を中心として外国から漂着したゴミが見られるが、この問題へ対応していくには、近隣諸国や国連環境計画等と協調した取組を行っていくことが必要不可欠である。

このため漂流・漂着ゴミの削減に向けた国際的な協力関係を構築することを目的として、以下の調査等を実施する。

(1) 漂着ゴミの実態調査

我が国海岸への海外からの漂着ゴミの実態調査を行う。

(2) 漂流・漂着ゴミの予測手法検討

ゴミの漂流ルート等を推定するシミュレーションモデルを構築する。

(3) 漂流・漂着ゴミ問題に関するホームページコンテンツ及びリーフレットの作成

現状の問題等を紹介し、国民及び近隣諸国への啓発を図る。

(4) 国際ワークショップ等の開催

中国、韓国、ロシアや国連環境計画の北西太平洋地域海行動計画（NOWPAP）との協力の枠組みの構築を図る。

2. 事業計画

検討事項	17年度	18年度	19年度
漂着ゴミの実態調査			
漂流・漂着ゴミの予測手法検討			
ホームページコンテンツ、リーフレットの作成			
国際ワークショップ等の開催			

3. 施策の効果

漂流・漂着ゴミに関する関係国間の共通認識が形成され、削減に向けた国際的な協力関係が構築される。

漂流・漂着ゴミに係る国際的削減方策調査費

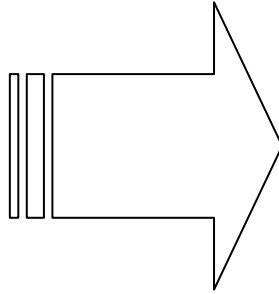
ゴミの漂流予測シミュレーションモデルの構築

実態調査のデータをインプット

・シミュレーションモデルの
精度向上

シミュレーションモデルの精査

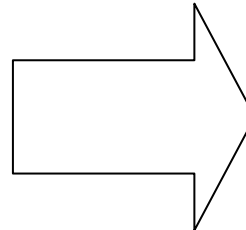
漂着ゴミの実態調査



- ・発生源の推定
- ・漂流経路の推定
- ・我が国における漂着量の推定
- ・漂着ゴミの調査手法確立

国際ワークショップの開催

(関係諸国等から専門家を招請)

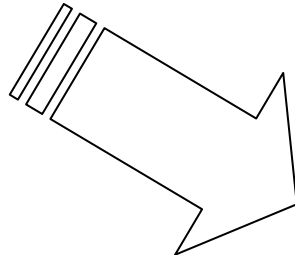


専門家レベル
の会合の成果
を活用

政府担当者レベルの会合の開催



漂流・漂着ゴミの削減に向けた
国際的な枠組みを形成



国内外への啓発

ホームページの開設、リーフレットの作成

